

資料編

1 諮問書・答申書

○諮問書

別政推第 4-1280 号
平成 27 年 12 月 24 日

別府市総合計画審議会会長 様

別府市長 長 野 恭 紘

別府市総合計画について(諮問)

別府市総合計画審議会条例第3条の規定に基づき、今後5年間の別府市の進むべき方向性とその実現に向けて必要となる施策を明らかにする第3次別府市総合計画後期基本計画の策定について、貴審議会の意見を求めます。

別府市長 長野恭紘 様

別府市総合計画審議会
会長 河村 貴雄

別府市総合計画について(答申)

平成 27 年 12 月 24 日付け別政推第 4-1280 号で諮問のありました第 3 次別府市総合計画後期基本計画の策定について、当審議会では慎重に議論を重ねた結果、下記のとおり答申します。

記

- 1 今回審議しました後期基本計画は、今後 5 年間の市政の基本方針を定めるものであり、この基本計画を元に、実施計画等予算編成手続を経て、事業化され、実行されるものと考えます。
実行後の評価検証及びその検証結果による改善を行い、基本計画に記載された目標が達成できるよう、市長を始め市職員が組織的に全力で取り組むことを期待します。
- 2 基本計画に掲げた目標は、必ずしも市単独の力では実現できず、市民や関係団体等と連携・協働して取り組むことが必要です。
事業の計画及び実施に当たっては、今回の審議会の各委員及び各委員が所属している団体等は、可能な限り関与させていただくとともに、市においても参画を求めようお願いします。
- 3 当審議会の議論において、タテ割りの弊害やワンストップ窓口の要望など、組織にとらわれない仕事の実施を求める意見が出されました。
それらは、全て一人一人の意識と組織全体としての意識の醸成、人づくりが必要ということです。これは市職員に限らず、まちづくりの基本は人づくりにあると考えます。市全体として、人を育て、人をいかに取組を期待します。
- 4 基本計画に掲げた各施策に対する当審議会が出されました各委員の意見については、別紙にまとめております。これらの意見についても、真摯に検討され、可能な限り市政運営に反映されるよう、お願いします。

<別紙省略>

2 審議会名簿・審議会条例

○別府市総合計画審議会条例(昭和 51 年 10 月 15 日条例第 35 号)

(目的)

第1条 この条例は、別府市総合計画審議会の設置及びその組織並びに運営に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(設置)

第2条 市に別府市総合計画審議会(以下「審議会」という。)を置く。

(所掌事務)

第3条 審議会は、市長の諮問に応じ、本市の総合計画について審議し答申する。

(組織)

第4条 審議会は、委員 30 人以内で組織する。

2 前項の委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 市議会議員
- (2) 学識経験者
- (3) 関係団体の役職員
- (4) 関係行政機関の職員
- (5) その他市長が必要と認める者

3 審議会に会長及び副会長各1人を置き、委員の互選によりこれを定める。

(任期)

第5条 前条第1項に掲げる委員の任期は、当該諮問に係る審議会の事務が終了したときまでとする。

ただし、任期中であっても、その本来の職を離れたときは、委員の職を失うものとする。

(会議)

第6条 審議会は、必要に応じ会長が招集し、その議長となる。

2 審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(幹事及び書記)

第7条 審議会に幹事及び書記を置き、市職員のうちから市長が任命する。

2 幹事及び書記は、会長の命を受け会務に従事する。

(意見の聴取)

第8条 審議会は、必要があると認めるときは、公聴会を開き、又はその他適当な方法により、広く意見を聴くことができる。

(委任)

第9条 この条例に定めるものを除くほか、審議会の運営に関して必要な事項は、市長が定める。

附 則(抄)

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

附 則(平成2年 10 月 1 日条例第 16 号抄)

1 この条例は、公布の日から施行する。

別府市総合計画審議会委員名簿

	団 体 名	役 職	氏 名
1	社会福祉法人 泰生会	理事長	雨宮 洋子
2	大分県漁業協同組合	別府支店長	荒金 隆
3	別府市民生委員児童委員協議会	副会長	板井 恵子
4	JA べっぷ日出	代表理事組合長	伊藤 秀憲
5	立命館アジア太平洋大学	副学長	今村 正治
6	別府市自治委員会	副会長	大平 順治
7	別府市PTA連合会	会長	笠木 隆弘
8	別府商工会議所	副会頭	河村 貴雄
9	別府市医師会	会長	河野 幸治
10	NPO 法人自立支援センター大分	理事長	後藤(安富)秀和
11	別府まつり振興会	別府八湯温泉まつり 実行委員長	権藤 和雄
12	株式会社 トキハ	別府店長	酒井 祐一
13	別府市老人クラブ連合会	事務局長	玉田 正代
14	NPO 法人 ハットウ・オンパク	代表理事	鶴田浩一郎
15	徳田法律事務所	弁護士	徳田 宣子
16	別府大学	国際経営学部教授	中山 昭則
17	別府温泉ホテル白菊	代表取締役社長	西田 陽一
18	社会福祉法人 太陽の家	事務局長	早田愛一郎
19	別府市自治委員	西支部長	平石 栄二
20	別府溝部学園短期大学	教授	牧 昌生
21	別府大学	文学部教授	松田 美香
22	地域子育て支援センター にじのひろば	代表	村田 広子
23	NPO 法人 BEPPU PROJECT	代表理事	山出 淳也

3 審議会経過等

年月日	内容	場所
2015年 (平成27年) 12月24日	委員委嘱 諮問 各委員からのスピーチ (別府市のために、私ができること)	別府市役所 5階大会議室
2016年 (平成28年) 1月20日	テーマ別グループディスカッション ・福祉・健康 ・環境・くらし ・芸術・文化	別府市保健センター 多目的ホール
1月27日	テーマ別グループディスカッション ・教育・子育て ・協働・コミュニティ ・産業・観光 ・行財政運営 ・防災・安全	別府市役所 1階レセプションホール
2月2日	全体でのフリーディスカッション	別府市保健センター 多目的ホール
2月24日	答申案について 意見発表、意見交換等 (別府市のために、どうしても言っておきたいこと)	別府市役所 5階大会議室
3月5日 午後10時	NHK Eテレ「ハートネットTV+ 誰も取り残さない 防災 一要支援者1800人の声から」放映	
3月23日	平成28年第1回別府市議会定例会報告	



2016年(平成28年)1月27日
第3回別府市総合計画審議会



2016年(平成28年)2月24日
第5回別府市総合計画審議会

4 策定体制

別府市総合計画後期基本計画策定関係者

別府市総合計画審議会委員

雨宮 洋子 (副会長)
荒金 隆
板井 恵子
伊藤 秀憲
今村 正治
大平 順治
笠木 隆弘
河村 貴雄 (会長)
河野 幸治
後藤 (安富) 秀和
権藤 和雄
酒井 祐一
玉田 正代
鶴田浩一郎
徳田 宣子
中山 昭則
西田 陽一
早田愛一郎
平石 栄二
牧 昌生
松田 美香
村田 広子
山出 淳也

別府市

長野 恭紘 (別府市長)
阿南 寿和 (副市長)
猪又 真介 (副市長)
工藤 将之 (企画部長)

企画部政策推進課

本田 明彦 (課長)
松川 幸路 (参事)
柏木 正義 (課長補佐兼政策企画係長)
安部 政信 (課長補佐兼財政係長)
森本 悦子 (政策企画係主幹)
阿部 洋祐
荒金 昌宏
安東 伸一朗
池上 明子
糸山 隆志
末松 芳洋
十川 宏治
中原 勝也
松島 俊樹
三重野晴美
村野 淳子
渡邊 康成

有限責任監査法人トーマツ

香野 剛
松尾 潤一
瓦林 悟
加藤 俊介
堀井 敬太
松本 善之

5 関連計画一覧

番号	計画名	所管	策定年月	計画期間(年度)	関連する個別目標
1	まちをまもり、まちをつくる。べっぴん未来共創戦略(人ロビジョン)	政策推進課	平27年10月	平27 ~ 平72	全般
2	まちをまもり、まちをつくる。べっぴん未来共創戦略(総合戦略)	政策推進課	平27年10月	平27 ~ 平31	
3	別府市環境基本計画(第2次)	環境課	平23年3月	平23 ~ 平32	1-1-1 自然環境の保全 1-2-1 循環型社会の形成への推進 1-2-2 環境保全活動の推進
4	別府市環境目標達成プラン(第2次)	環境課	平27年3月	平27 ~ 平29	1-2-3 新エネルギー導入の推進 3-1-3 緑のまちづくりの推進
5	大分県別府市アライグマ防除実施計画書	環境課	平24年3月	平24 ~ 平32	1-1-1 自然環境の保全
6	別府市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画	環境課	平27年10月	平27 ~ 平41	1-2-1 循環型社会の形成への推進 1-2-2 環境保全活動の推進
7	別府市分別収集計画(第7期)	環境課	平25年6月	平26 ~ 平30	
8	別府市災害廃棄物処理基本計画	環境課	平27年1月	-	
9	別府市地球温暖化対策率先実行計画(第3期)	環境課	平25年12月	平26 ~ 平30	1-2-1 循環型社会の形成への推進
10	別府市グリーン購入調達方針	環境課	平25年12月	-	
11	別府市地域新エネルギービジョン	環境課	平27年3月	平27 ~ 平32	1-2-3 新エネルギー導入の推進
12	別府市第6期老人福祉計画・第6期介護保険事業計画	高齢者福祉課	平27年2月	平27 ~ 平29	2-1-1 高齢者の社会参加の支援
13	別府市障がい者計画(第3期)	障害福祉課	平27年3月	平27 ~ 平32	
14	別府市障がい福祉計画(第4期)	障害福祉課	平27年3月	平27 ~ 平29	2-1-2 障がい者の自立支援
15	別府市共生社会プラン	障害福祉課	毎年度策定	毎年度	
16	別府市地域福祉計画	社会福祉課	策定予定	-	2-1-3 地域福祉の推進
17	湯のまち別府健康21(第2次) (健康増進計画・食育推進計画)	健康づくり推進課	平24年3月	平24 ~ 平33	2-2-1 地域保健医療体制の整備 2-2-2 健康づくりの推進 4-1-1 子どもや母親の健康の確保・増進
18	別府市国民健康保険事業計画	保険年金課	毎年度策定	毎年度	
19	別府市国民健康保険健康事業実施計画	保険年金課	毎年度策定	毎年度	
20	目標収納率達成計画(徴収事務の手引き)	保険年金課	毎年度策定	毎年度	2-2-3 国民健康保険事業の適切な実施
21	特定健康診査等実施計画(第2期)	保険年金課	平25年3月	平25 ~ 平29	
22	別府市データヘルス計画	保険年金課	平28年3月	平28 ~ 平29	
23	別府市国土利用計画	都市政策課	平12年度	-	3-1-1 計画的なまちづくりの推進
24	別府市都市計画マスタープラン	都市政策課	平23年4月	平23 ~ 平42	3-1-1 計画的なまちづくりの推進 3-1-2 海岸や水辺の整備と活用 3-1-3 緑のまちづくりの推進
25	亀川地区 都市再生整備計画	都市整備課	平26年2月	平25 ~ 平29	3-1-1 計画的なまちづくりの推進
26	べっぴんの海辺利活用推進計画及び管理計画(仮称)	都市整備課	策定予定	-	3-1-2 海岸や水辺の整備と活用
27	別府市緑の基本計画	公園緑地課	平19年3月	平19 ~ 平37	
28	別府市公園施設長寿命化計画	公園緑地課	平26年3月	平26 ~ 平36	3-1-3 緑のまちづくりの推進
29	別府市交通バリアフリー基本構想	都市政策課	平17年3月	-	
30	別府市橋梁長寿命化修繕計画	都市整備課	平24年3月	-	3-1-4 安全安心な道づくりの推進
31	別府市交通安全計画(第10次)	危機管理課	策定予定	平28 ~ 平32	
32	別府市景観形成マスタープラン	都市政策課	平19年3月	-	3-1-5 景観の保全と育成
33	別府市景観計画	都市政策課	平21年4月	-	
34	別府市生活排水処理施設整備構想	下水道課	平27年3月	平27 ~ 平46	
35	別府市公共下水道事業計画	下水道課	平28年3月	平28 ~ 平33	
36	別府市公共下水道長寿命化計画(処理場・ポンプ場)	下水道課	平28年3月	平28 ~ 平32	3-1-6 生活排水対策の充実
37	山の手処理分区汚水管路施設長寿命化計画	下水道課	平28年3月	平28 ~ 平32	
38	一般廃棄物(生活排水)処理基本計画	環境課	平27年3月	平27 ~ 平41	
39	別府市し尿処理場春木苑施設整備基本計画	環境課	平27年3月	-	
40	別府市公営住宅等長寿命化計画(改定版)	建築住宅課	平28年3月	平28 ~ 平37	
41	別府市空き家等対策計画	建築指導課	策定予定	平29 ~ 平33	3-1-7 安全安心な居住環境の整備
42	別府市地域公共交通網形成計画	政策推進課	平28年3月	平28 ~ 平32	3-1-8 地域公共交通の整備・充実
43	別府市地域水道ビジョン	水道局	平21年12月	平22 ~ 平29	
44	別府市水道事業ビジョン	水道局	策定予定	平29 ~ 平38	
45	別府市水道事業経営戦略	水道局	策定予定	平29 ~ 平38	3-2-1 おいしい水の安定供給
46	別府市水道事業拡張基本計画(第8期)	水道局	策定予定	平29 ~ 平42	
47	アセットマネジメント	水道局	策定予定	-	

番号	計画名	所管	策定年月	計画期間(年度)	関連する個別目標
48	別府市子ども・子育て支援事業計画	児童家庭課	平27年3月	平27 ~ 平31	4-1-1 子どもや母親の健康の確保・増進 4-1-2 地域における子育ての支援 4-1-3 仕事と子育ての両立支援 4-1-4 子どもを取り巻く環境づくり
49	別府市通学路交通安全プログラム	スポーツ健康課	平26年3月	—	4-1-4 子どもを取り巻く環境づくり
50	別府市教育行政基本方針	教育総務課	毎年度策定	毎年度	4-2-1 幼児教育の充実 4-2-2 学校教育の充実 4-2-3 特性をいかした人材育成の推進 4-2-4 特別支援教育の推進 4-2-5 教育環境の整備
51	別府市教育大綱	総務課	平28年3月	平28 ~ 平32	4-3-1 人権尊重のまちづくり 4-3-3 生涯学習の充実 4-3-4 歴史的・文化的財産の保存と活用 4-3-5 芸術・文化活動の振興 4-3-6 スポーツの振興
52	別府市学校教育指導方針	学校教育課	毎年度策定	毎年度	4-2-1 幼児教育の充実 4-2-2 学校教育の充実 4-2-3 特性をいかした人材育成の推進 4-2-4 特別支援教育の推進
53	別府市いじめ防止基本方針	学校教育課	平26年3月	—	4-2-2 学校教育の充実
54	別府市学校規模の適正化に関する基本方針	教育総務課	平24年度	—	4-2-5 教育環境の整備
55	別府市人権教育及び人権啓発基本計画	人権同和教育啓発課	平19年2月	—	—
56	別府市人権教育・啓発実施計画(第3次)	人権同和教育啓発課	策定予定	平28 ~ 平32	4-3-1 人権尊重のまちづくり
57	別府市男女共同参画計画(第2次)	自治振興課	平23年3月	平23 ~ 平32	4-3-2 男女共同参画社会の実現
58	別府市特定事業主行動計画(第3期)	職員課	平27年4月	平27 ~ 平31	4-3-2 男女共同参画社会の実現
59	女性活躍推進法に基づく別府市特定事業主行動計画	職員課	策定予定	平28 ~ 平32	7-1-2 業務実施手法の見直しと人材育成
60	別府市子どもの読書活動推進計画(第2次)	生涯学習課	策定予定	平28 ~ 平32	4-3-3 生涯学習の充実
61	別府市スポーツ振興計画	スポーツ健康課	策定予定	—	4-3-6 スポーツの振興
62	国民保養温泉地計画	温泉課	策定予定	—	5-1-3 温泉の保護と活用
63	農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想	農林水産課	平26年9月	平26 ~ 平35	—
64	別府市農業再生協議会水田フル活用ビジョン	農林水産課	平27年5月	平25 ~ 平28	—
65	別府市森林整備計画	農林水産課	平26年2月	平26 ~ 平35	5-2-3 農林水産業の活性化
66	別府市地産地消推進計画	農林水産課	策定予定	平29 ~ 平33	—
67	別府市創業支援事業計画	商工課	平27年5月	平27 ~ 平29	5-2-4 新産業の創出と起業支援
68	別府市地域防災計画	危機管理課	毎年度策定	毎年度	—
69	別府市国民保護計画	危機管理課	平19年3月	—	6-1-1 防災・防犯体制の充実
70	消防体制の充実計画	消防本部庶務課	平27年度	平28 ~ 平32	6-1-2 消防・救急体制の充実
71	応急手当普及啓発活動計画	消防本部庶務課	平27年度	平28 ~ 平32	6-1-2 消防・救急体制の充実
72	別府市協働指針	自治振興課	平26年6月	—	6-2-1 協働のまちづくり活動の推進 6-2-2 地域コミュニティ活動の推進 6-2-3 大学等教育機関との連携の推進
73	別府市人材育成基本方針	職員課	平27年4月	—	7-1-2 業務実施手法の見直しと人材育成
74	別府市定員適正化計画(第2次)	職員課	平24年3月	平24 ~ 平33	7-1-3 行政経営の推進とガバナンス強化
75	別府市税徴収方針	収納課	平27年6月	平27 ~ 平32	7-1-4 財源の確保に向けた取組の強化
76	別府市公共施設マネジメント基本方針	財産活用課	平27年4月	平27 ~ 平56	—
77	別府市公共施設等総合管理計画	財産活用課	策定予定	平28 ~ 平57	7-1-5 公有財産の適正管理と有効活用

6 未来共創戦略との関連整理表

基本目標		重点目標		個別目標		具体的な施策		未来共創戦略	
1	豊かな自然環境を大切に して、自然とふれあいな がら暮らしている	1-1	【自然保全】個性豊かな 自然が守られている	1-1-1	自然環境の保全	(1)	自然保護の推進		
						(2)	自然とのふれあいの推進		
						(3)	森林の保全と適切な維持管理の促進		
		1-2	【生活環境】環境にやさし いライフスタイルへの転 換が進んでいる	1-2-1	循環型社会の形成への 推進	(4)	森林の保全や温泉に関する教育の実施		
						(1)	ごみの発生抑制と排出削減		
				1-2-2	環境保全活動の推進	(2)	資源のリサイクルの促進		
(3)	事業所から排出されるごみの排出抑制とリサイクルの促進								
1-2-3	新エネルギー導入の推進	(1)	社会見学や各種講座の充実						
		(2)	環境パートナーシップの構築						
2	地域で支えあい、誰もが 健康で安心して暮らして いる	2-1	【福祉】市民が互いに支 えあい、地域で安心して 暮らしている	2-1-1	高齢者の社会参加の支 援	(3)	環境美化活動の推進		
						(4)	不法投棄の防止		
						(1)	「おんせん電源ステーション(地熱発電)」構想の実現	1-(3)-ア	p15
				2-1-2	障がい者の自立支援	(2)	地熱を活用したビジネス展開の検討	1-(3)-イ	p15
						(3)	省エネルギー等の普及啓発		
						(1)	市内企業の働き方の多様性の推進	1-(5)-ア	p17
		2-1-3	地域福祉の推進	(2)	社会参加の推進				
				(3)	介護予防の推進				
				(4)	在宅支援福祉サービスの推進				
		2-2	【健康・医療】各世代に応 じた健康づくりが進めら れ、また、適切な医療 サービスを受けることが できる	2-2-1	地域保健医療体制の整 備	(5)	地域包括ケアシステムの構築に向けた取組の推進		
						(6)	日本版CCRCの実現に向けた検討	2-(6)-ア	p24
						(1)	市内企業の働き方の多様性の推進	再掲	1-(5)-ア
2-2-2	健康づくりの推進			(2)	就労支援の充実				
				(3)	地域生活支援事業の充実				
				(4)	自立支援協議会の充実				
2-2-3	国民健康保険事業の適 切な実施	(5)	共生社会の実現に向けた取組の推進						
		(1)	地域福祉活動の充実						
		(2)	社会福祉法人等の適正な運営						
3	日常生活が便利で、誰も が快適に暮らしている	3-1	【都市環境】便利で、快適 な都市環境が実現してい る	3-1-1	計画的なまちづくりの推 進	(3)	生活保護制度の適正な運営		
						(1)	別府保健センターの活用		
				3-1-2	海岸や水辺の整備と活 用	(2)	休日・夜間等医療体制の継続		
						(3)	日本版CCRCの実現に向けた検討	再掲	2-(6)-ア
				3-1-3	緑のまちづくりの推進	(1)	食育、健康教育の実施等による生活習慣改善の推進		
						(2)	健康診断の普及・啓発		
				3-1-4	安全安心な道づくりの推 進	(3)	健康づくりに関するインセンティブの付与		
						(4)	相談体制の充実		
				3-1-5	景観の保全と育成	(1)	特定健康診査、特定保健指導を中心とした保健事業の推進		
						(2)	医療費適正化事業の推進		
				3-1-6	生活排水対策の充実	(3)	保険税の適正賦課の推進		
						(4)	保険料収納率向上の推進		
3-1-7	安全安心な居住環境の 整備	(1)	適正な土地利用の促進						
		(2)	重点的なまちづくりの推進						
3-1-8	地域公共交通の整備・充 実	(1)	海岸・ビーチの活用のための主体的管理の実現(ビーチを活用したまちづくり)	4-(1)-エ	p28				
		(2)	海岸・ビーチを活用した市民のコミュニティ醸成と文化交流	4-(1)-エ	p29				
3-2	【水道】安全でおいしい水 道水が安定的に供給され ている	3-2-1	おいしい水の安定供給	(3)	ビーチを利用したイベントの推進	2-(4)-エ	p22		
				(4)	河川(水辺)整備の促進と清掃活動の推進				
				(1)	1日中過ごせる公園の実現	4-(1)-エ	p29		
				(2)	安全安心な公園・緑地の整備				
				(3)	緑の保護・育成・啓発				
				(1)	世界一のユニバーサルデザイン環境に向けた整備	4-(2)-ア	p30		
(2)	道路の交通安全対策の実施								
(3)	協働による道路の保全・美化活動の推進								
(1)	山並みと湧けむりの眺望景観の保全								
(2)	街並み景観の形成								
(1)	未整備地区の下水道整備の推進								
(2)	公共下水道への接続の促進								
(3)	公共下水道事業への地方公営企業法の適用及び健全な経営の推進								
(4)	合併処理浄化槽の設置及び適正な維持管理の促進								
(1)	高齢者・障がい者・子育て世帯向け住宅を含めた市営住宅の供給とバリアフリー化の推進								
(2)	老朽化した市営住宅の改善と更新								
(3)	民間木造住宅の耐震化の推進								
(4)	空き家対策の推進								
(1)	生活利便性向上に向けたワンコインバスの整備	4-(1)-ア	p28						
(2)	二次交通の利便性向上	2-(1)-ク	p19						
(1)	安全でおいしい水の供給								
(2)	いつでも使える水の確保								
(3)	自然にやさしい水づくり								
(4)	お客様満足度の向上								
(5)	経営戦略の策定と経営基盤の強化								

基本目標	重点目標	個別目標	具体的な施策	未来共創戦略	
4 地域に愛着と誇りをもち、個性を大切にす心豊かな人材が育っている	4-1 【子育て】子どもを安心して産み育てられる環境が整い、地域の見守りの中で子どもたちが健やかに育っている	4-1-1 子どもや母親の健康の確保・増進	(1) 子どもの健康促進 (2) 安心して妊娠・出産できる体制づくり (3) 乳幼児の健康増進と育児不安の軽減 (4) 子育て支援に関する総合的な窓口の設置・運営	3-(2)-イ p26	
		4-1-2 地域における子育ての支援	(1) 子育てに関する援助の見直しと産業振興への発展 (2) 子育て世帯の経済的負担の軽減 (3) 地域の子育て力の強化 (4) 地域に密着した子育て支援サービスの充実	3-(1)-エ p25 3-(1)-ウ p25 3-(2)-ウ p26	
		4-1-3 仕事と子育ての両立支援	(1) 女性が働きやすい環境整備 (2) 仕事と子育ての両立支援 (3) 安心して子どもを預けられる環境整備 (4) 「送迎保育ステーション」の整備 (5) 保育サービスの充実 (6) 男性が子育てに参画しやすい環境の整備	1-(5)-イ p17 3-(1)-イ p25 3-(1)-ア p25 3-(2)-ア p26	
		4-1-4 子どもを取り巻く環境づくり	(1) 安心して子どもを預けられる環境整備 (2) 児童館の充実 (3) 要保護児童対策の充実 (4) 子どもの貧困対策 (5) 子どもの安全対策	再掲 3-(1)-ア p25	
		4-2-1 幼児教育の充実	(1) 安心して子どもを預けられる環境整備 (2) 研修の実施とサポート体制の充実	再掲 3-(1)-ア p25	
	4-2 【学校教育】一人一人の発達や特性に応じた学校教育が行われ、子どもたちの生きる力が確実に身についている	4-2-2 学校教育の充実	(1) 子どもの教育の質の更なる向上 (2) コミュニティ・スクールの推進 (3) 学力の向上に向けた取組 (4) 健康・体力の向上に向けた取組 (5) いじめ・不登校問題の解消	3-(3)-ウ p27	
		4-2-3 特性をいかした人材育成の推進	(1) 国際人材の育成強化 (2) インターナショナルスクール等の開設の検討 (3) 別府の歴史・文化を伝える「別府学」を学ぶ環境の整備 (4) 食育、健康教育の実施等による生活習慣改善の推進	3-(3)-ア p27 3-(2)-エ p26 3-(3)-イ p27	
		4-2-4 特別支援教育の推進	(1) いきいきプランの充実 (2) 特別支援連携協議会の体制強化		
		4-2-5 教育環境の整備	(1) 学校施設設備の改修・整備 (2) 学校施設の適正な維持管理 (3) 学校規模の適正化		
		4-3-1 人権尊重のまちづくり	(1) 人権教育・啓発計画の推進 (2) 幼稚園・学校人権教育の推進		
		4-3-2 男女共同参画社会の実現	(1) 女性が働きやすい環境整備 (2) 仕事と子育ての両立支援 (3) 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大 (4) 男女が共にお互いの生き方を尊重しあえる環境づくりの促進	再掲 1-(5)-イ p17 再掲 3-(1)-イ p25	
		4-3-3 生涯学習の充実	(1) 地域貢献人材の育成 (2) 図書館・美術館の一体整備 (3) 生涯学習施設の機能の充実 (4) 共同温泉を活用した生涯学習の実施とコミュニティの再生 (5) 学習機会の充実 (6) 家庭教育の推進	3-(3)-エ p27 4-(4)-イ p32	
		4-3-4 歴史的・文化的財産の保存と活用	(1) 「赤銅御殿」の復活 (2) 別府の歴史・文化を伝える「別府学」を学ぶ環境の整備 (3) 文化財の調査、保存、整備、活用 (4) 文化財保護意識の普及、啓発 (5) 文化や街並みの伝承 (6) 別府学・地元学の推進	2-(1)-ア p18 再掲 3-(3)-イ p27	
		4-3-5 芸術・文化活動の振興	(1) しいきアルゲリッチハウスの運営協力 (2) 別府発の芸術家育成（芸術版トキワ荘の実現） (3) アートがあふれるまちづくり (4) 図書館・美術館の一体整備 (5) 芸術・文化活動の支援 (6) 芸術の鑑賞機会の促進	4-(4)-ア p32 4-(4)-イ p32 4-(4)-イ p32 再掲 4-(4)-イ p32	
		4-3-6 スポーツの振興	(1) ユニバーサルデザインに関連したイベントの推進 (2) 公道レースやサイクリングなどの様々なスポーツイベントの開催推進 (3) スポーツによる市民生活の質の向上と人の流れづくり (4) スポーツ教室等の開催 (5) スポーツ施設の整備・充実	2-(4)-イ p22 2-(4)-オ p22 4-(1)-エ p29	
	5 観光資源をいかした多様な交流と産業が育ち、まことに活気がある	5-1 【観光・交流】観光資源の新たな活用と展開により、たくさん観光客が訪れている	5-1-1 観光筋力の強化と推進体制の整備	(1) 別府版DMOの設立に向けた検討 (2) 緊急的な対策の実施 (3) 中長期的な構想の策定及び財源の確保	2-(2)-ア p20
			5-1-2 観光客受入環境の整備・充実	(1) 別府の温泉観光文化の歴史を踏まえた持続可能な集客力のある温泉リゾート都市づくりの推進 (2) 二次交通の利便性向上 (3) 外国人観光客増加に向けた受入環境整備 (4) ユニバーサルデザイン旅行の先進地に向けた整備 (5) 世界一のユニバーサルデザイン環境に向けた整備 (6) 竹製品（伝統工芸）を使ったおもてなしの促進 (7) 市民生活との共存	2-(1)-カ p19 再掲 2-(1)-ク p19 2-(1)-エ p18 2-(1)-キ p19 再掲 4-(2)-ア p30 2-(1)-イ p18
			5-1-3 温泉の保護と活用	(1) 「東洋のブルーグリーン（仮称）」の開発 (2) 湯治をいかした新たな観光の推進 (3) 「おんせん電源ステーション（地熱発電）」構想の実現 (4) 地熱を活用したビジネス展開の検討 (5) 温泉資源の保護	2-(1)-ウ p18 2-(4)-ウ p22 再掲 1-(3)-ア p25 再掲 1-(3)-イ p15
			5-1-4 MICE誘致の推進	(1) 「世界温泉サミット」の開催 (2) 学生大同窓会「学生サミット」の開催 (3) ユニバーサルデザインに関連したイベントの推進 (4) ビーチを利用したイベントの推進 (5) 公道レースやサイクリングなどの様々なスポーツイベントの開催推進 (6) 長期滞在型印体客の誘客事業の推進	2-(1)-オ p18 2-(4)-ア p22 再掲 2-(4)-イ p22 再掲 2-(4)-エ p22 再掲 2-(4)-オ p22
			5-1-5 交流・移住・定住の促進	(1) ハーフ住民登録制度の検討 (2) 長期滞在に対応可能な態勢の整備 (3) ふるさと納税を入り口にした訪問者増加の推進 (4) 移住促進に向けた積極的な取組 (5) 国際人材の育成強化 (6) 姉妹都市・友好都市・国際交流都市との交流促進	2-(5)-ア p23 2-(5)-イ p23 2-(5)-ウ p23 2-(5)-エ p23 再掲 3-(3)-ア p27

基本目標	重点目標	個別目標	具体的な施策	未来共創戦略						
5	観光資源をいかした多様な交流と産業が育ち、まちに活気がある	【産業・就労】産業が育ち、多様な働く場と働きやすい環境が整っている	5-2-1 産業活性化基盤の整備	(1) 産業連携・協働プラットフォームの構築による産業活性化 (2) 産業成長に向けた投資基金の創設	1-(1)-ア p13 1-(1)-イ p13					
			5-2-2 商工業の振興	(1) 竹産業の育成と裾野拡大による竹産業振興 (2) 伝統工芸技術を活用した新たな価値の創出(連携によるイノベーション) (3) 地方百貨店との連携によるにぎわい創出 (4) 政府関係機関等の移転誘致 (5) ユニバーサルデザイン企業との協働・連携 (6) 商店街及び中心市街地の活性化	1-(4)-ア p16 1-(4)-ア p16 4-(1)-オ p29 1-(3)-ウ p15 4-(2)-イ p30					
				5-2-3 農林水産業の活性化	(1) 遊休市有地等を有効活用した農業等の産業振興の推進 (2) 農地の保全 (3) 地産地消の推進 (4) 森林の整備 (5) 栽培漁業の推進	4-(1)-ウ p28				
					5-2-4 新産業の創出と起業支援	(1) 産業連携・協働プラットフォームの構築による産業活性化 (2) 学生などの起業支援の強化 (3) 地熱を活用したビジネス展開の検討 (4) 子育てに関する援助の見直しと産業振興への発展 (5) 商工会議所等と連携した創業支援の推進	再掲 1-(1)-ア p13 再掲 1-(2)-イ p14 再掲 1-(3)-イ p15 再掲 3-(1)-エ p25			
						5-2-5 働く場の確保と職場環境の整備	(1) 市内企業の働き方の多様性の推進 (2) 女性が働きやすい環境整備 (3) 学生の地元就職による定住の促進 (4) 若者の就職支援 (5) 高齢者の活躍の場の提供 (6) サービス業等における市内就職の支援	再掲 1-(5)-ア p17 再掲 1-(5)-イ p17 1-(2)-ア p14		
							6-1-1 防災・防犯体制の充実	(1) 「顔の見える」防災組織の立ち上げ (2) 防災力の強化 (3) 防災意識の向上と地域防災力の強化 (4) 避難行動要支援者を含む避難者対策の充実 (5) 防犯パトロール活動の推進 (6) 子どもの安全対策 (7) 消費生活相談の充実	4-(5)-ウ p33 再掲	
				6-1-2 消防・救急体制の充実				(1) 消防体制の充実 (2) 応急手当の普及啓発活動の推進		
			6	市民主体の活動が活発で、市民と行政の協働のまちづくりが行われている			6-2 【協働のまちづくり】市民のまちへの関心が高まり、市民が主体のまちづくりが実践されている	6-2-1 協働のまちづくり活動の推進	(1) 協働のまちづくりを推進する人材・組織の育成 (2) 公民連携手法の検討及び導入 (3) 「やる気と工夫のゼロ予算事業」の推進	
					6-2-2 地域コミュニティ活動の推進			(1) 地域コミュニティ拠点の整備による交流活性化 (2) 地域振興を目指す「まつり」の推進 (3) 地域の子育て力の強化 (4) 自治会活動への参加支援と強化 (5) 共同温泉を活用した生涯学習の実施とコミュニティの再生	4-(5)-イ p33 4-(5)-ア p33 再掲 3-(2)-ウ p26	
					6-2-3 大学等教育機関との連携の推進			(1) 「別府iBリーグ」による大学連携の促進と地域協働の推進 (2) 地域貢献人材の育成 (3) 学生大同窓会「学生サミット」の開催 (4) 政治に対する関心を高める取組の実施	1-(2)-ウ p14 再掲 3-(3)-エ p27 再掲 2-(4)-ア p22	
					7	市民に信頼される市政運営が行われている	【市政運営】市民の目線に立った市政運営が行われている	7-1-1 利用者視点の窓口サービスの実施	(1) 市民サービス向上のための窓口改革の実行 (2) 利用者の視点に立った業務、設備及び配置等の見直し (3) マイナンバー制度を活用した手続の簡素化	4-(3)-ア p31
								7-1-2 業務実施手法の見直しと人材育成	(1) 重要課題解決のためのプロジェクト・チームの設置 (2) 既存の職員提案制度の見直しや既存の職員提案制度のカイゼン (3) 「市役所テレワーク」の実現に向けた取組 (4) 「やる気と工夫のゼロ予算事業」の推進 (5) 公民連携手法の検討及び導入 (6) 職員の意識改革と人材育成 (7) 広域連携の推進	4-(3)-ア p31 4-(3)-ア p31 4-(3)-ア p31 再掲 再掲
			7-1-3 行政経営の推進とガバナンス強化	(1) PDCAサイクルの確立と実施 (2) 内部統制体制の整備と運用 (3) 監査機能の強化						
			7-1-4 財源の確保に向けた取組の強化	(1) 市税の確保 (2) 使用料等の確保 (3) 私債の回収の強化 (4) 競輪事業における収入の確保 (5) あらゆる財源確保の検討 (6) 独自財源の検討						
			7-1-5 公有財産の適正管理と有効活用	(1) 遊休施設・場所などの有効活用 (2) 遊休市有地等を有効活用した農業等の産業振興の推進 (3) 公共施設マネジメントの推進 (4) 新会計制度による財務書類の作成と活用					4-(1)-イ p28 再掲 4-(1)-ウ p28	
7-1-6 情報発信の強化とICTの活用	(1) 「広告戦略室」及び「広告戦略官」の創設 (2) 別府市役所NY支店開設 (3) 東京事務所の設置及び活用 (4) ホームページによる情報提供の充実 (5) 戦略的な広報・公聴活動による「広報力」と「公聴力」の強化 (6) 政治に対する関心を高める取組の実施 (7) インターネットを活用したサービス提供の調査・検討	2-(3)-ア p21 2-(3)-イ p21 再掲								

7 参考文献

- 青木昌彦・鶴光太郎『日本の財政改革 「国のかたち」をどう変えるか』(東洋経済新報社・2004)
- 足羽洋保『新・観光学概論』(ミネルヴァ書房・1994)
- 天川晃・稲継裕昭『自治体と政策 その実態と分析』(放送大学教育振興会・2009)
- 宇賀克也『地方自治法概説 第6版』(有斐閣・2015)
- N・グレゴリー・マンキュー・足立英之・石川城太・小川英治・地主敏樹・中馬宏之・柳川隆訳『マンキュー経済学Ⅰミクロ編 第3版』(東洋経済新報社・2013)
- N・グレゴリー・マンキュー・足立英之・石川城太・小川英治・地主敏樹・中馬宏之・柳川隆訳『マンキュー経済学Ⅱマクロ編 第3版』(東洋経済新報社・2014)
- 遠藤博也『計画行政法』(学陽書房・1976)
- 大石眞『憲法断章 観照への旅』(信山社・2011)
- 大川政三『財政の政治経済学』(春秋社・1980)
- 大塚勲『地方交付税制度の運用と展開 戦後史の再構築を目指して』(九州大学出版会・2014)
- 奥野誠亮『派に頼らず、義を忘れず 奥野誠亮回顧録』(PHP研究所・2002)
- 葛西敬之『未完の「国鉄改革」 巨大組織の崩壊と再生』(東洋経済新報社・2001)
- 葛西敬之『国鉄改革の真実 「宮廷革命」と「啓蒙運動」』(中央公論新社・2007)
- 小泉祐一郎『地方主権改革一括法の解説 自治体は条例をどう整備すべきか』(ぎょうせい・2011)
- 川崎政司『「地域主権改革」関連法 自治体への影響とその対応に向けて』(第一法規・2012)
- 草野厚『国鉄改革 政策決定ゲームの主役たち』(中公新書・1989)
- 久米郁夫・川出良枝・古城佳子・田中愛治・真淵勝『政治学 補訂版』(有斐閣・2011)
- 黒澤明『全集黒澤明第4巻』(岩波書店・1988)
- 高坂正堯・渡辺一編『政治を学ぶ人のために』(世界思想社・1971)
- 小峰隆夫・岡崎哲二・寺西重郎・松島茂・中村尚史・中林真幸・日本経済研究センター50年史編纂委員会編『エコノミストの戦後史 日本経済50年の歩みを振り返る』(日本経済新聞出版社・2013)
- 斉藤達三『総合計画の管理と評価 新しい自治体計画の実効性』(勁草書房・1944)
- 佐々木毅編『現代政治学の名著』(中公新書・1989)
- 佐藤俊一『日本地方自治の群像 第1巻』(成文堂・2010)

- 自治体学会編『自治体計画の現在』（第一法規・2009）
- 下河辺淳『戦後国土計画への証言』（日本経済評論社・1994）
- ジョン・C. キャンベル・真淵勝訳『自民党政権の予算編成』勁草書房・2014）
- 鈴木俊一『官を生きる 鈴木俊一回顧録』（都市出版・1999）
- 曾我謙悟『行政学』（有斐閣・2014）
- 曾野綾子『日本財団9年半の日々』（徳間書店・2005）
- ダイヤモンド社編『ドラッカー経営名言集』（ダイヤモンド社・1967）
- 竹内佐和子『公共経営の制度設計』（N T T出版・2002）
- 田中秀明『日本の財政 再建の道筋と予算制度』（中公新書・2013）
- 地域主権改革研究会・小早川光郎監修『実務者必携！地域主権改革 義務付け・枠付け
の見直しと権限委譲』（国政情報センター・2011）
- 『地方自治史を掘る』（東京市政調査会・2009）
- 地方自治制度研究会編『Q&A地方自治法 平成23年度改正のポイント』（ぎょうせい・
2012）
- 辻清明編集代表『行政学講座3 行政の過程』（東京大学出版会・1976）
- 手島孝『アメリカ行政学』（日本評論社・1964）
- 中嶋嶺雄『中嶋嶺雄著作選集第7巻 大学教育革命』（桜美林大学北東アジア総合研究所・
2015）
- 中西寛・石田淳・田所昌幸『国際政治学』（有斐閣・2013）
- 中山昭則「大正期における別府温泉の別荘地開発」（温泉地域研究創刊号・2003）17頁
- 中山昭則「別府温泉郷における地獄の観光開発と地獄組合」（温泉地域研究5号・2005）
13頁
- 中山昭則「別府鉄輪温泉における地域整備事業の意義」（温泉地域研究9号・2007）23
頁
- 中山昭則「飯田高原における観光開発の展開」（別府大学紀要50号・2009）37頁
- 中山昭則「温泉地における地域構造の変容に関する考察」（大分県温泉調査研究会報告60
号・2009）27頁
- 中山昭則「湯布院温泉における地域構造の変容に関する考察」（大分県温泉調査研究会報
告62号・2009）65頁
- 中山昭則「別府市におけるボランティアガイドの動向」（大分県温泉調査研究会報告63
号・2012）27頁
- 中山昭則「温泉観光地における新しい情報発信の構築に向けた研究」（大分県温泉調査研
究会報告65号・2014）57頁

- 中山昭則「温泉観光地における新しい情報発信の構築に向けた研究（2）」（大分県温泉調査研究会報告 66 号・2015） 41 頁
- 中山穂孝「近代的温泉観光地の形成と都市開発—大分県別府市を事例に—」（人文地理 67 巻 2 号・2015） 20 頁
- 西尾勝『行政学の基礎概念』（東京大学出版会・1990）
- 西尾勝『行政学 新版』（有斐閣・1993）
- 西尾勝・岩崎忠夫『21 世紀の地方自治戦略 2 地方政治と議会』（ぎょうせい・1993）
- 西尾勝『未完の分権改革 霞が関官僚と格闘した 1300 日』（岩波書店・1999）
- 日本行政学会編『行政計画の理論と実際』（勁草書房・1972）
- 日本経済新聞社編『こころ動かす経済学』（日本経済新聞出版社・2015）
- 野呂邦暢『王国そして地図』（集英社・1977）
- 沼上幹『経営戦略の思考法 時間展開・相互作用・ダイナミクス』（日本経済新聞出版社・2009）
- P. F. ドラッカー・上田惇生・田代正美訳『非営利組織の経営 原理と実践』（ダイヤモンド社・1991）
- P. F. ドラッカー・上田惇生編訳『マネジメント 基本と原則 エッセンシャル版』（ダイヤモンド社・2001）
- P. F. ドラッカー・上田惇生編訳『テクノロジストの条件 ものづくりが文明をつくる』（ダイヤモンド社・2005）
- 待島聡史『代議制民主主義 「民意」と「政治家」を問い直す』（中公新書・2015）
- 真淵勝『行政学』（有斐閣・2009）
- 御厨貴・飯尾潤『地方自治に生きる 官澤弘回顧録』（第一法規・2007）
- 三品和広『戦略不全の論理 慢性的な低収益の病からどう抜け出すか』（東洋経済新報社・2004）
- 三品和広『戦略暴走 ケース 179 編から学ぶ経営戦略の落とし穴』（東洋経済新報社・2010）
- 宮脇淳『公共経営論』（PHP 研究所・2003）
- 村上泰亮・浜田宏一編著『経済学の新しい流れ 日本経済の理論と現実』（東洋経済新報社・1981）
- 山内弘隆・上山信一『パブリック・セクターの経済・経営学』（NTT 出版・2003）
- ユージン・バーダック・白石賢司・鍋島学・南津和広訳『政策立案の技法 問題解決を「成果」に結び付ける 8 つのステップ』（東洋経済新報社・2012）

脚注に記載したものを除く。